

講義名	ブライダルコーディネーション論			授業形態	
担当教員	廣澤 美花	開講期・曜日・時間	後期 金曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生

主題と概要

ブライダルコーディネーション論 ・・・の受講をとおして、日本ブライダル文化振興協会（BIA）が認定するアソシエイトブライダルコーディネーター検定（以下ASS）および国家検定ブライダルコーディネーター技能士3級の取得に相当するブライダルの基礎知識を習得することができます。

日本の結婚式は、1980年頃までは神前結婚式が主流でしたが、1990年代後半以降はキリスト教式が増加しました。しかしながら、日本におけるキリスト教信者の割合が少ないことや、自己の価値観や生き方を表する「オリジナルウェディング」への志向の高まりを背景として、宗教色にとらわれない自由な挙行が可能な人前結婚式（以下人前式）の人数が増加傾向にあります。

本講義では、モデルカップルを設定し、人前式の企画立案およびプロデュースに関する実習を行います。受講者はチームを編成し、それぞれのアイデアを生かしながら、オリジナルの演出を取り入れた人前式のプランニングに取り組みます。式の企画・運営には発想力に加え、それを形にするための専門知識や実践的な力が求められるため、実際の結婚式場を見学し、施設の構造や業務内容について理解を深めます。

その後、学内において自チームが企画した人前式の発表およびコンテストを実施します。最優秀チームは結婚式場のチャペルにおいて模擬人前式を行い、他の受講者はゲストの立場で参列し、式の内容を多角的に振り返ります。

これらの実習をとおして、人前式の企画力・運営力を身につけるとともに、実践的なプロデュース力や仲間と協働する力を高めることを目指します。

到達目標

1. 日本の結婚式の変遷および人前結婚式の特徴と意義について理解する。
2. 人前結婚式の構成要素や進行内容を理解し、モデルカップルの設定に基づいた企画立案ができる。
3. チームでの実習に主体的に参加し、役割を果たしながら協働して企画を完成させることができる。
4. 企画内容を論理的に整理し、発表および振り返りをとおして課題を明確にし、改善点を考察できる。

提出課題

1. 平常レポート：グループワークで取り組んだテーマについての振り返りと自分の視点での考察です。
2. 期末レポート：人前式のプランニングについてのレポートです。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

次の授業でフィードバックします。グループワークで情報を共有し、さらにディスカッションを深めてください。

評価の基準

平常レポート 40 %
人前式のプロデュースについてのレポート 60 %

毎回の課題への取り組みは、授業への積極的な参加とし、その内容を重視します。

履修にあたっての注意・助言他

アソシエイトブライダルコーディネーター検定の資格には、ブライダルコーディネーション ・・・ およびブライダル事業論を履修し、ブライダルに関する知識を修得する必要があります。施設見学などの機会には、ホテルやブライダルでのビジネスマナー実習に当った服装や髪型で参加し、その場に相応しい立ち居振る舞いや言葉遣いを心がけてください。模擬人前結婚式のプロデュースでは、自分の役割を責任をもって担当してください。

教科書

.ブライダルコーディネーターテキスト スタンドード.	BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	3520		
----------------------------	------------------------	------------------------	------	--	--

参考図書

その他

- ・必要に応じてプリントを配布します。
- ・必要に応じて参考文献を紹介いたします。

授業計画

1. ブライダルとは
予習内容：授業内容について自分なりに情報を収集して考えをまとめておく。（120分）
復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深める。（120分）
2. 結婚式の種類
予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、授業内容について自分なりに情報を収集して考えをまとめておく。（120分）
復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深める。（120分）
3. オリジナルウェディングと人前結婚式
予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、授業内容について自分なりに情報を収集して考えをまとめておく。（120分）
復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深める。（120分）
4. 人前結婚式のプランニングと人前式
予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、授業内容について自分なりに情報を収集して考えをまとめておく。（120分）
復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深める。（120分）
5. 結婚式の準備
予習内容：授業内容について自分なりに情報を収集して考えをまとめておく。（120分）
復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深める。（120分）
6. 人前結婚式のプランニング モデルカップルを含むプランニング
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークで決定した内容を精査し、問題点を確認する。円滑に作業ができるようにタスク整理を行う。（120分）
7. 人前結婚式のプランニング 進行表の作成
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークで決定した内容を精査し、問題点を確認する。円滑に作業ができるようにタスク整理を行う。（120分）
8. 人前結婚式のプランニング アイテム制作
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークで決定した内容を精査し、問題点を確認する。円滑に作業ができるようにタスク整理を行う。（120分）
9. 人前結婚式のプランニング 制作活動
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークで決定した内容を精査し、問題点を確認する。円滑に作業ができるようにタスク整理を行う。（120分）
10. 人前結婚式のプランニング 進行練習
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークで決定した内容を精査し、問題点を確認する。円滑に作業ができるようにタスク整理を行う。（120分）
11. 人前結婚式のプランニング 各チームリハーサル
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークで決定した内容を精査し、問題点を確認する。円滑に作業ができるようにタスク整理を行う。（120分）
12. 人前結婚式のプランニング 学内コンテスト
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークで決定した内容を精査し、問題点を確認する。円滑に作業ができるようにタスク整理を行う。（120分）
13. 人前結婚式のプランニング 学内コンテスト
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークで決定した内容を精査し、問題点を確認する。円滑に作業ができるようにタスク整理を行う。（120分）
14. 最終準備と結婚式前列のモデル
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークで決定した内容を精査し、問題点を確認する。円滑に作業ができるようにタスク整理を行う。（120分）
15. 模擬結婚式や学内の振り返り
予習内容：グループワークで取り上げた課題について情報収集・整理・課題制作を行う。（120分）
復習内容：グループワークの振り返りを整理し、レポートにまとめる。（120分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
○ ウ：ディスカッション、ディベート	○ エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	○ カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本講義は、ブライダル関連企業での就業に必要な知識を学び、ASS検定および国家検定合格へ導くものです。ホテルや結婚式場に従事するビジネスパーソンとの交流や模擬人前式のプロデュースを通して、マネーやコミュニケーション能力、提案力、組織運営力を養うことは、本学の学位認定・学位授与の方針と一致します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

テキストの内容に基づき、情報収集したうえでディスカッションやグループワークを行います。それらをおして、新たな発想や他者理解の視点を得ることができます。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり。ブライダル司会者としての経験を生かし、本講義では、人前結婚式やそのプランニングの仕方などを解説します。

備考

式場見学と模擬人前式実施のための交通費は自己負担となります。また、式場見学と模擬人前式の実施日は、会場の都合により通常授業と異なる日時になる場合があります。それに伴い、シラバスの順序を組み替えることもあります。